

記入例

令和5年4月10日

飛騨市長 あて

住所 飛騨市古川町本町 2-22
氏名 ●●●●スポーツ少年団
飛騨 花子 

事前着手届

押印
※省略可

年度飛騨市スポーツ活動充実交付金について、下記のとおり交付金交付決定前に着手したいので、下記誓約条項を付して提出します。

記

1 事業内容

事業の名称	飛騨市スポーツ活動充実交付金
事業の内容	遠方のチームとの練習試合を通して、試合慣れや交流を深めることを目的として、岐阜市に遠征に行くもの。
事前着手予定日	令和5年4月15日
交付決定前着手が必要な理由	今年度は4月に春季県大会に出場することとなり、その遠征費に当該交付金を充当したいため。

2 誓約条項

- (1) 交付金の交付決定を受けるまでの期間内に、天災、地変等の事由によって実施した事業に損失を生じた場合、これらの損失は、実施主体が負担します。
- (2) 当該事業については、着手から交付金の交付決定を受ける期間内においては、計画の重要な変更を行いません。

記入例

様式第1号（第4条関係）

日付は記入しない

令和 年 月 日

飛騨市長 都竹 淳也 様

住所 飛騨市古川町本町 2-22
団体名 ●●●●スポーツ少年団
代表者名 飛騨 花子
090-0000-0000

飛騨印

押印
※省略可

補助金交付申請書

次のとおり飛騨市補助金交付規則の規定による補助金の交付を受けたいので、同規則第4条の規定により、関係書類を添えて申請します。

事業の名称	飛騨市スポーツ活動充実交付金
補助金交付申請額	100,000円
補助金交付申請額のうち、概算払による交付が必要な場合その申請額及び理由	(概算払申請額) 0円 (概算払理由) ※この欄は自己資金が無く、概算払いがどうしても必要な場合のみ記入

交付申請額を算出後、記入する

記入例

様式第2号（第4条関係）

補助事業計画書

補助事業(団体運営補助の場合は団体)の目的	活動費（消耗品費・遠征経費）または物品購入費によりスポーツ活動を充実させるため。
補助事業(団体運営補助の場合は団体)の概要	※活動費（消耗品費・遠征経費）または物品購入費の具体的な内容（品名、数量、どこの遠征かなど）を記載。 春季県大会に出場するため、その遠征費用 岐阜市遠征（2日間） 高速代 〇〇〇 ～ 〇〇〇 間 燃料代 〇〇.〇L 宿泊代 1泊 自動車借り上げ料 中型バス2日間
補助事業の着手及び完了(予定)年月日	着手(予定)日 令和 〇 年 〇 月 〇 日 完了(予定)日 令和 〇 年 〇 月 〇 日
補助事業の実施(団体運営補助の場合は団体活動)の公益上の必要性及び公益的効果	※今回の交付金により今までと比較して、どのようにスポーツ活動が充実し、どのような効果が期待されるのか記載。 ※以下は一例です。 県大会の出場により、遠征慣れなどどのような環境でも実力を発揮できることを目的とする。 また、選手が試合を通して経験を積み能力向上はもとより、遠方のチームとの交流を深めるなど、社会性を育む機会を創出する。
その他特記事項	令和5年7月1日現在の団体登録者数は別紙一覧表のとおり

着手日：発注日、予約日
完了日：支払日
※事業完了予定日が未定の場合は年度末の日付

その他参考となる詳細な資料があれば添付すること。

記入例

様式第3号（第4条関係）

補助事業収支予算書

基本分は5,000円のため、ここでは5,000円としていますが、特別分を加算してR5は一人7,000円です。

収 入

科目（区分）	予算額	補助対象		説 明
		分	外分	
市 交 付 金	100,000	100,000	0	5,000円×人数(20人を想定)
国・県補助金	0	0	0	
自 己 資 金	200,000	120,000	80,000	
その他助成金等	0	0	0	
計	300,000	220,000	80,000	

支 出

（単位：円）

科目（区分）	予算額	補助対象		説 明
		経費	外経費	
宿泊費	240,000	160,000	80,000	8,000円×20人 8,000円×10人（コーチ他）
自動車借上料	40,000	40,000	0	レンタカー他
道路使用料	12,000	12,000	0	高速道路等使用料
消耗品費	8,000	8,000	0	テーピング、絆創膏他
計	300,000	220,000	80,000	

収入と支出は同額となる
ようにしてください

記入例

日付は記入しない

様式第6号（第7条関係）

令和 年 月 日

飛騨市長 都竹 淳也 様

住 所 飛騨市古川町本町 2-22
団 体 名 ●●●●スポーツ少年団
代表者名 飛騨 花子

飛騨

補助事業実績報告書

押印
※省略可

次のとおり飛騨市補助金交付規則第7条の規定による実績報告書を提出します。

1 実施した補助事業の名称

飛騨市スポーツ活動充実交付金

2 補助事業の着手及び完了日

着 手 令和 ○ 年 ○○ 月 ○○ 日

完 了 令和 ○ 年 ○○ 月 ○○ 日

計画では予定日を入れましたが、ここでは領収書
などから実際の日付を入れてください。
※完了日を誤って年度末にする方多いので注意！

3 補助事業の実施に係る経過及び結果並びに公益的効果

※今回の交付金で申請した事業の実施結果やその結果からどのようにスポーツ活動が充実し、どのような効果がもたらされたのか記載。

以下は一例です。結果なので、過去形の表現となること。

選手が試合を通して経験を積み能力向上はもとより、遠方のチームとの交流を深めるなど、社会性を育む良い機会となった。

また、保護者負担の軽減となり、活動の幅が広がった。

(注) 事業の実施状況及び結果が具体的にわかる資料(写真、パンフレット、新聞記事等)を添付すること。

記入例

4 補助事業収支精算内訳

予算額欄は申請時に提出した際の様式第3号を転記

収入

科目（区分）	予算額			収入済額又は収入見込額			備考
		補助対象分	補助対象外分		補助対象分	補助対象外分	
市補助金	100,000	100,000	0	100,000	100,000	0	
国・県補助金	0	0	0	0	0	0	
自己資金	200,000	120,000	80,000	170,412	106,412	64,000	
その他助成金等	0	0	0	0	0	0	
計	300,000	220,000	80,000	270,412	206,412	64,000	

支出

科目（区分）	予算額			支出済額又は支出見込額			備考
		補助対象分	補助対象外分		補助対象分	補助対象外分	
宿泊費	240,000	160,000	80,000	216,000	152,000	64,000	
自動車借上料	40,000	40,000	0	38,500	38,500	0	
道路使用料	12,000	12,000	0	10,360	10,360	0	
消耗品費	8,000	8,000	0	5,552	5,552	0	
計	300,000	220,000	80,000	270,412	206,412	64,000	

各列の収入と支出の合計額が同額になることを確認

収入・支出差引残額

0 円

収入と支出の確定額の差が0円となることを確認

記入例

日付は記入しない

様式第8号（第5条、第7条関係）

令和 年 月 日

飛騨市長 都竹 淳也 様

住所 飛騨市古川町本町 2-22
団体名 ●●●●スポーツ少年団
代表者名 飛騨 花子

補助金交付請求書

次のとおり補助金を交付されたく請求します。

押印。省略する場合は最下部の記載が必要。

記

記入しない

補助金請求額	100,000 円		
交付決定	補助金の名称	飛騨市スポーツ活動充実交付金	
	交付決定年月日	令和 年 月 日	
	指令番号	飛騨市指令教第 号	
	補助金額確定通知	令和 年 月 日	
振込口座	(金融機関名) ○○銀行	(支店等名) ○○支店	
	(預貯金種目) 普通 当座	(口座番号) □□□□□□	
	(口座名義) △△△△ △△△		
	(口座名義フリガナ) ○○○○ ○○○		

1 補助金額確定後の請求の場合

補助金交付決定額 (A)	確定した補助金額 (B)
100,000 円	100,000 円
前回までの受領額 (D)	請求額 (B) - (D)
0 円	100,000 円

振込口座を記入してください。
申請団体名が含まれない個人名の口座の場合は、口座名義の方が団体に属していることを示す、総会資料などを添付してください。

2 概算払による請求の場合

補助金交付決定額 (A)	すでに概算払により 受領している額(B)	今回概算払請求額 (C)	未受領額 (A) - (B) - (C)
円	円	円	円

押印省略をする場合は余白に以下の情報を記入 ※書き損じがある場合は押印省略ができません
発行責任者（連絡先／メール）
担当者（連絡先／メール）